【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和4年5月30日(2022.5.30)

【公開番号】特開2020-192747(P2020-192747A)
【公開日】令和2年12月3日(2020.12.3)
【年通号数】公開・登録公報2020-049
【出願番号】特願2019-100184(P2019-100184)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ 21/00(2006.01)
Ｇ０６Ｆ 40/58(2020.01)
Ｂ４１Ｊ 29/38(2006.01)
Ｂ４１Ｊ 3/36(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ 21/00 Ｚ
Ｇ０６Ｆ 17/28 ６９０
Ｂ４１Ｊ 29/38 Ｚ
Ｂ４１Ｊ 3/36 Ｔ

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月20日(2022.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明の一態様に係る印刷装置は、第１の言語の第１の文字列と、前記第１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得する取得部と、前記取得部によって取得された前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷する印刷部と、前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工する加工部と、を備える。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明の一態様に係る印刷装置の動作方法は、第１の言語の第１の文字列と、前記第１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得することと、前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷することと、前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工することと、を含む。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明の一態様に係るプログラムは、印刷装置に、第１の言語の第１の文字列と、前記第

１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得し、前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷し、前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工する処理を実行させる。

【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１の言語の第１の文字列と、前記第１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得する取得部と、
前記取得部によって取得された前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷する印刷部と、
前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工する加工部と、を備える
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項２】
請求項１に記載の印刷装置において、
印刷データを生成する生成部を備え、
前記生成部は、前記取得部により取得された前記第１の文字列と前記第２の文字列とを含む印刷データを生成し、
前記取得部は、前記生成部により生成された前記印刷データを取得し、
前記印刷部は、前記取得部によって取得された前記印刷データを前記被印刷媒体に印刷する
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項３】
請求項１又は請求項２に記載の印刷装置において、
前記取得部は、前記第２の文字列として前記第１の文字列の表音及び前記第１の文字列の第２の言語への翻訳である文字列を取得する
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項４】
請求項３に記載の印刷装置において、
前記取得部は、前記第１の文字列の前記第２の言語への翻訳を依頼する要求を翻訳装置へ送信し、前記翻訳装置から前記要求に対する応答として前記第２の文字列を受信する送受信部を備える
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項５】
請求項１又は請求項２に記載の印刷装置において、
前記第１の言語は、日本語であり、
前記取得部は、前記印刷装置に入力された、前記第１の文字列の読み仮名であって仮名文字からなる入力文字列を、ローマ字からなる前記第２の文字列に変換するローマ字変換部を備える
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項６】
請求項５に記載の印刷装置において、
前記取得部は、前記入力文字列を、前記第１の文字列に仮名漢字変換する仮名漢字変換部を備える
ことを特徴とする印刷装置。

【請求項７】
請求項１乃至請求項６のいずれか１項に記載の印刷装置において、
前記被印刷媒体は、前記印刷部によって印刷されるラベルと、前記ラベルに対して剥離可能に貼り付けられたセパレータと、を含み、
前記加工部は、前記セパレータを切断することなく、前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で前記ラベルを切断する
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項８】
請求項１乃至請求項６のいずれか１項に記載の印刷装置において、
前記加工部は、前記第１の文字列と前記第２の文字列の間にミシン目を形成する
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項９】
印刷装置の動作方法であって、
第１の言語の第１の文字列と、前記第１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得することと、
前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷することと、
前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工することと、を含む
ことを特徴とする印刷装置の動作方法。
【請求項１０】
印刷装置に、
第１の言語の第１の文字列と、前記第１の文字列の表音である第２の文字列と、を取得し、
前記第１の文字列と前記第２の文字列を被印刷媒体に印刷し、
前記第１の文字列と前記第２の文字列が印刷された前記被印刷媒体を前記第１の文字列と前記第２の文字列の間で分離可能に加工する
処理を実行させることを特徴とするプログラム。